

今回の紹介地区 No.023 石川県 七尾市 能登島南町地区

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

状況

地区概要：農地面積 40ha、うち耕作放棄地 3ha
 放棄の理由：地域農業者の高齢化や、作物(タバコ)の需要落込みによる所得減少
 荒廃の程度：雑草や低木及び葛等の^{くず}蔦植物が^{つた}繁茂し、人力、農業用機械、重機による作業が必要の他、農道や利水施設の再生が必要

取組概要

対象面積：1.72ha(畑)
 実施期間：平成21年9月28日～平成21年12月10日
 取組のきっかけ：当地域は耕作放棄地の増加に悩んでいたが、4月に市が行った農地斡旋会等に参加した農業参入法人や認定農業者に規模拡大の要望があったことから、市が本対策を紹介し、取組みが具体化
 調整経緯：営農希望者が所有者との間で使用貸借権を設定し、実施に至る
 取組主体：農業参入法人及び認定農業者（予定作物：じゃがいも、かぼちゃ）
 作業内容：刈払、抜根、整地作業

今後の予定

今後、土壌改良を行い、営農定着、施設等補完整備や加工場での規格外農産物の加工を実施し、地域農業の更なる活性化・農地の有効利用を図る



再生作業前



作業実施中



再生作業後

問い合わせ先：石川県 農林水産部 経営対策課 076-225-1632(直通)
 いしかわの農地活用連絡調整会 076-249-7179(直通)

今回の紹介地区 No.024 岐阜県 下呂市 鈴原地区

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

状況

地区概要 : 農地面積2ha、うち耕作放棄地1.5ha
 放棄の理由 : 高齢化による労働力不足等
 荒廃の程度 : 草刈り等なされておらず、人力、農業用機械、重機による作業が必要

取組概要

対象面積 : 0.83ha(水田)
 実施期間 : 平成21年10月23日～10月31日
 取組のきっかけ : 地域協議会が、6月に認定農業者及び集落営農組織等を対象に本制度の説明会を実施したところ、酪農家から飼料作物の作付け拡大を図るため近傍の耕作放棄地を活用したいと相談があり、取組が具体化
 調整経緯 : 地域協議会が地主と利用者との調整を行い、実施に至る
 取組主体 : 酪農家(栽培作物:飼料作物)
 作業内容 : 刈払、整地、土壌改良等

今後の予定

平成21年10月末に飼料作物の播種を終え、平成22年春に収穫予定。



再生作業前



再生作業実施中



再生作業後

問い合わせ先: 下呂地域担い手育成総合支援協議会 0576-52-2000(下呂市農務課)

今回の紹介地区 No.025 **徳島県 海部郡美波町 ^{うちこし} 打越地区**

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

状況

地区概要 : 農地面積 8.5ha、うち耕作放棄地 1.5ha
 放棄の理由 : 農産物価格の低迷と農業者の高齢化に伴う労働力不足及び後継者不在
 荒廃の程度 : 雑草の繁茂に加え一部樹木の侵入もみられ、人力、農業用機械による作業が必要

取組概要

対象面積 : 0.49ha(田)
 実施期間 : 平成21年7月～9月
 取組のきっかけ : 7年前に当地区に1ターン就農した農家が6月頃町に相談して経営規模拡大のための農地を探していたところ、町が農家に本対策を紹介した結果、後継者がおらず耕作放棄地となっていた農地を使用貸借により取組むこととなった
 調整経緯 : 農家、県及び町により所有者と交渉し実施に至る
 取組主体 : 農家(栽培作物:菜の花(食用)、キャベツ、ブロッコリー)
 作業内容 : 雑草や樹木の刈払・処分、整地、土壌改良、営農定着

今後の予定

平成21年7月から9月に再生作業、土壌改良を行い、現在、菜の花(食用)、キャベツ、ブロッコリーを作付け中



再生作業前



再生作業実施中



再生作業後

問い合わせ先: 美波町担い手育成総合支援協議会 0884-77-3617 (美波町産業振興課)

今回の紹介地区 No.026 **熊本県 熊本市 孫代地区**
耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

状況

地区概要 : 農地面積37ha、うち耕作放棄地0.76ha
放棄の理由 : 基盤整備がなされておらず農作業の条件が悪いため、営農者が減少。
荒廃の程度 : 雑草の繁茂に加え樹木が侵入しており、人力・農業用機械・重機による作業が必要

取組概要

対象面積 : 0.76ha(畑)
実施期間 : 平成21年6月17日～8月22日
取組のきっかけ : 集落内の農業法人が経営規模を拡大するため、面的にまとまりのある農地を探していたところ、町内で景観悪化や病害虫の原因となっている耕作放棄地を活用することを思い立ち、電話で市に相談。
調整経緯 : 農業法人が集落周辺の土地持ち非農家と直接調整を行い、実施に至る
取組主体 : 農業法人(栽培作物:ブロッコリー)
作業内容 : 再生作業(刈払、抜根、整地)、土壌改良、営農定着

今後の予定

平成21年8,9月に土壌改良(肥料投入)後、現在、ブロッコリーを作付け中

